

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成30年	79	74	64	85	71	66
平成29年	85	74	75	72	67	50
前年比	-6	±0	-11	+13	+4	+16

平成30年に北海道で最も自殺者の少なかった月は9月の64人でした。逆に最も多かった月は3月の91人でした。前年比において最も自殺者が減少したのは5月の21人、逆に最も増加したのは12月の16人でした。

参考文献

厚生労働省、「人口動態統計」、2019

【2】自殺について知ろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

◇自殺総合対策に資する調査研究～自殺による社会経済的損失について～◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
 平成29年に策定された新たな自殺総合対策大綱の「第4 自殺総合対策における当面の重点施策」の中に「自殺総合対策に資する調査研究」が挙げられています。これに基づき革新的自殺研究推進プログラムという厚生労働省と自殺総合対策推進センターが創設した民官学横断型の自殺対策に関する総合的な研究事業が行われています。今回はこの事業の成果の中から自殺による経済的損失についてご紹介したいと思います。

自殺・うつによる社会経済的損失の推計（金子・佐藤、2010）

推計方法：その年に自殺で亡くなった方が亡くなられずに働き続けた場合に得ることができる生涯所得の推計額とうつ病によってその年に必要となる失業給付・医療給付等の減少額を合計し計算

結果：社会経済的便益の推計学（2009年の場合）・・・約2兆7千億円
 GDP引き上げ効果（2010年の場合）・・・約1兆7千億円

都道府県別に見た自殺の社会経済的損失額の推計（金子、2017）

推計方法：2005年（自殺対策基本法が施行される前年）と2015年（データが得られる直近年）について、都道府県別・男女別の生涯賃金所得を「賃金構造基本調査」都道府県別・男女別・年齢階級別（産業別）を用いて推計し、これに都道府県別・男女別・年齢階級別の自殺者数をかけることによって、都道府県別・男女別にみた自殺による社会経済的損失額（自殺によって失われる生涯所得金額（1年当たりの名目値））を推計

結果：2005年の社会経済的損失額5587億円、2015年の社会経済的損失額4594億円。よって、10年間で993億円の低下。性別別に見ると、男性は2005年4460億円から2015年3504億円に低下、女性は2005年1127億円から2015年1091億円に低下。

北海道の場合、2005年の社会経済的損失額240億円、2015年の社会経済的損失額135億円。よって、10年間で105億円の低下。性別別に見ると、男性は2005年197億円から2015年99億円に低下、女性は2005年43億円から36億円に低下。

自殺による社会経済的な損失について、本橋（2018）は、「命の価値を値段に置き換えることはもちろんできませんが、自殺政策の推進に際して、対策を進めることによるこれだけの損失がなくなるということを理解していただく資料になります。実際に推計された損失額はやはり大きなものとするのが妥当だと思われまます。そして、これだけの損失が推計されるのであるから、社会全体で自殺対策を進めるべきだという根拠のひとつになると考えられます」と述べています。また、「私たちの社会が抱えている自殺の問題は社会にとっても大きな損失であることを理解し、「生きることの包括的な支援」としての自殺総合対策を進めていく必要性がより深く理解できるようになると思っています」とまとめています。

参考文献

本橋豊、『Q&A 自殺対策計画策定ハンドブック』、2018、ぎょうせい
厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業(障害者政策総合研究事業(精神障害分野))
「学際的・国際的アプローチによる自殺総合対策の新たな政策展開に関する研究」(研究代表者本橋豊)、平成 26～28 年総合研究報告書、2017

【3】お知らせ・・

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日	9:00～21:00
土曜日祝日（12月29日～1月3日を除く）	10:00～16:00
	Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版 HP をご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコン HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯 HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記・・

最近新型コロナウイルスに関するニュースが世間を騒がせています。北海道でも、2月25日時点で30件の感染が報告されています。実際に感染予防のため、いくつかの会合や講演会などが中止となっています。

新型コロナウイルスの担当となった国の職員が自死で亡くなるというニュースもありました。難しいことかと思いますが、対応に当たられている方はどうかご自身の心身も大事になさってください。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.129 は、令和2年3月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通16丁目北6番34号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp